

農委だより



農業委員辞令交付式



農地利用最適化推進委員委嘱状交付式



就任のあいさつ



行方市農業委員会

会長 椎名 勇

日頃より、農業委員会活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

農業委員の任期満了に伴う改選により、市長より19名の農業委員が任命され、総会において委員各位のご推挙をいただき、会長の職を務めることになりました。その責務の重大さを痛感し、身の引き締まる思いでございます。農地利用最適化推進委員16名とともに力を合わせて、本市農業の発展に寄与して参りたいと思います。

さて、本市農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化、後継者不足による遊休農地の増加、またゲリラ豪雨や台風などの異常気象やイノシシやアライグマなどの有害鳥獣による農作物への被害拡大、また、ロシアのウクライナ侵攻などによる、農作物の育成に不可欠な肥料や燃料等の価格が高騰など、農業者にとって厳しい状況が続いています。

このような状況の中、本市農業が「成長産業」として発展していくためには、農業者が真に将来を描き、持続的に農業に取り組んでいくことができる環境であることが重要です。そのためには、集落単位で農地利用の将来像を定める「地域計画」を策定し、10年後に誰が耕作するかを農地1筆ごとに定める計画を推進していくことが必要だと思えます。

関係機関とともに農家の皆様のご意見をいただきながら、課題の解決に向け取り組んで参りますので、なお一層のご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

農地の売買・貸借・転用などの農地法申請の〆切は毎月10日です

新体制がスタートしました

任期満了に伴い、農業委員19名が改選され、行方市長から任命されました。辞令交付後、総会が開催され、各役員が選任されました。

また、農地利用最適化推進委員16名が椎名会長より委嘱されました。任期は令和9年9月1日までの3年間です。

農業委員

氏名（議席番号順）、
住所地、（通算期別）



①一村 栄
籠田（1期）



②豊村 由貴
玉造甲（1期）



③大原 一美
南高岡（1期）



④野口 浩
行方（1期）



⑤木村 守
玉造甲（1期）



⑥阿部 力男
小幡（1期）



⑦飯島 清
芹沢（1期）



⑧関口 順一
浜（1期）



⑨谷田川 栄
矢幡（2期）



⑩近藤 芳子
内宿（2期）



⑪茂木 孝
中根（2期）



⑫橋本 清
白浜（2期）



⑬横瀬 忠美
山田（3期）



⑭本澤 政雄
小貫（3期）



⑮風間 啓次
芹沢（4期）



⑯小沼 正二
麻生（4期）



⑰郡司 正彦
井上（5期）



⑱椎名 勇
井貝（5期）



⑲高塚 利英
手賀（5期）

- 会 長 椎名 勇
- 会長職務代理者 横瀬 忠美
- 農地部会長 風間 啓次
- 農政部会長 本澤 政雄
- 農地部会長職務代理者 小沼 正二
- 農政部会長職務代理者 郡司 正彦

麻生地区	
担当農業委員	調査区域
小沼 正二	麻生地区全域
谷田川 栄	太田地区全域
一村 栄	小牧板峰・新宮・ 天掛・籠田・ 四鹿杉平
橋本 清	蔵川・青沼・ 岡・宇崎・白浜
野口 浩	行方地区全域
椎名 勇	小高地区全域

北浦地区	
担当農業委員	調査区域
茂木 孝	吉川・繁昌・ 中根
横瀬 忠美	山田
大原 一美	行戸・南高岡・ 北高岡
阿部 力男	小幡
近藤 芳子	両宿・内宿・ 三和・成田
本澤 政雄	長野江・次木・ 小貫

玉造地区	
担当農業委員	調査区域
郡司 正彦	玉川地区全域
高塚 利英	手賀地区全域
木村 守	上宿・川向・高須・ 下宿・柄貝・諸井
豊村 由貴	里・内宿・横町・ 加茂・泉・緑ヶ丘
飯島 清	捻木・芹沢・中山
風間 啓次	上山・若海・谷島
関口 順一	立花地区全域

農地利用最適化推進委員

氏名, 住所地 (通算期別), 担当地区



深澤 泉
麻生 (2期)
麻生地区



平山 正
根小屋 (2期)
太田地区



金田 景行
四鹿 (1期)
大和地区



宮寄 春樹
岡 (1期)
大和地区



箕輪 澄子
行方 (2期)
行方地区



森山 正一
島並 (3期)
小高地区



小澤 信一
繁昌 (1期)
津澄地区



山崎 雄一
小幡 (1期)
要地区



一條 克之
手賀 (1期)
要地区



小島 得男
三和 (1期)
武田地区



横田 俊信
小貫 (2期)
武田地区



宇井 勝之
井上藤井 (1期)
玉川地区



野原 賢一
手賀 (2期)
手賀地区



川島 隆道
玉造甲 (3期)
玉造地区



石田 充春
芹沢 (3期)
現原地区



千ヶ崎 敏男
八木蒔 (1期)
立花地区

◎農地のご相談は、各地区の農業委員・農地利用最適化推進委員までお問い合わせください。

市長に「農業施策に関する要望書」を提出

令和6年10月30日(水)、行方市農業委員会(椎名勇会長)は、令和7年度行方市農業施策に関する要望書を市長へ提出しました。

地域農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加、鳥獣害被害、肥料・飼料等の価格高騰など様々な課題を抱えています。

本要望書は、認定農業者、農業後継者、女性農業団体など「現場の声」を積み上げ、農業者が持続的に農業に取り組める環境を構築するために要望したものです。



農業委員会活動報告

- 6月3日 農業委員会行方地域協議会理事会
- 5日 いばらき農業委員会女性協議会第1回役員会
- 26日 第7回総会、農地部会、農政部会
第1回農地利用最適化推進委員選考委員会
- 27日 農業振興地域整備促進協議会
- 28日 茨城県農業会議通常総会
- 7月5日 農業委員会行方地域協議会視察研修会
- 17日 農地パトロール（麻生・行方地区）
- 18日 農地パトロール（太田地区）
- 19日 農地パトロール（大和地区）
- 22日 農地パトロール（津澄地区）
- 23日 農地パトロール（小高・要地区）
- 24日 農地パトロール（武田地区）
- 25日 第8回総会
- 29日 農地パトロール（玉川・手賀地区）
- 30日 農地パトロール（現原・立花地区）
いばらき農業委員会女性協議会定例総会
- 8月1日 農地パトロール（玉造地区）
- 2日 農業者年金加入推進特別研修会
- 26日 第9回総会、農政部会
- 9月2日 第10回総会
- 18日 新任農業委員研修会
- 25日 第11回総会
- 10月2日 新任農業委員・農地利用最適化推進委員研修会
- 3日 いばらき農業委員会女性協議会第2回役員会
- 16日 市町村農業委員会会長事務局長会議
- 25日 第12回総会、広報委員会
- 30日 市長へ農業政策に関する要望書提出
- 11月5日 農業振興地域整備促進協議会
- 12日 広報委員会
- 15日 関東ブロック女性農業委員等研修会
- 25日 第13回総会、農地部会、農業委員会行方地域協議会研修会

事業予定

- 12月20日 第14回総会
地域の農地を活かし持続可能な農業・農村を創る運動推進大会

農地の貸し借りは、令和7年4月から原則として農地バンク経由になります！

令和7年4月から原則、農地の貸借に係る利用権設定（農業経営基盤強化促進法に基づく手続き）は、農地中間管理機構を通じた手続きに統合されます。

令和7年3月までは、利用権設定も活用できます。なお、設定済みの利用権は、契約期間中は有効です。今後とも農地中間管理機構を通じた手続きの活用をお願いします。

＜お問い合わせ＞

行方市農業委員会事務局または
行方市農林水産課（北浦庁舎）
Tel.0291-35-2111



全国農業新聞

農家の経営とくらしに
役立つ情報が満載！

- 発行日 毎週金曜日（月4回）
- 購読料 月額700円
（農協・銀行口座振替可）
- 申込 農業委員会事務局または
お近くの農業委員まで

掛け持ち 掛け持ち 掛け持ち 掛け持ち 掛け持ち

加入条件

- 国民年金第1号被保険者の方
- 年間60日以上農業に従事の方
- 60歳未満の方

特徴

- ・保険料は全額社会保険料控除の対象
- ・35歳未満で一定の要件を満たす方は、
最大1万円の補助

※詳しくは、農業委員会事務局またはJAなめがたしおさい各支店までお問い合わせください。

編集後記

立冬も過ぎ、冬本番の時季となり、今年も残り一か月となりました。

元日の能登半島地震に始まり、地球温暖化の影響による様々な自然災害が発生した年でもあり、新型コロナウィルスも落ちつき、今まで通りの日常生活をとりもどした年でもありました。

本市の農業をとりまく環境は高齢化、耕作放棄地、有害鳥獣などの増加と厳しい状況下にあります。

農業委員会においても、10年後の地域農業の設計図となる「地域計画」策定実行が必須となり、地域での話し合いなどを実施し、将来の行方市の農業の道筋を検討したいと思いますので皆様方のご協力をお願いいたします。

（広報委員長 橋本 清記）

広報委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 橋本 清 |
| 副委員長 | 大原 一美 |
| 委員 | 谷田川 栄 |
| 委員 | 豊村 由貴 |

■無断転載・複製等禁止